

いわき民報

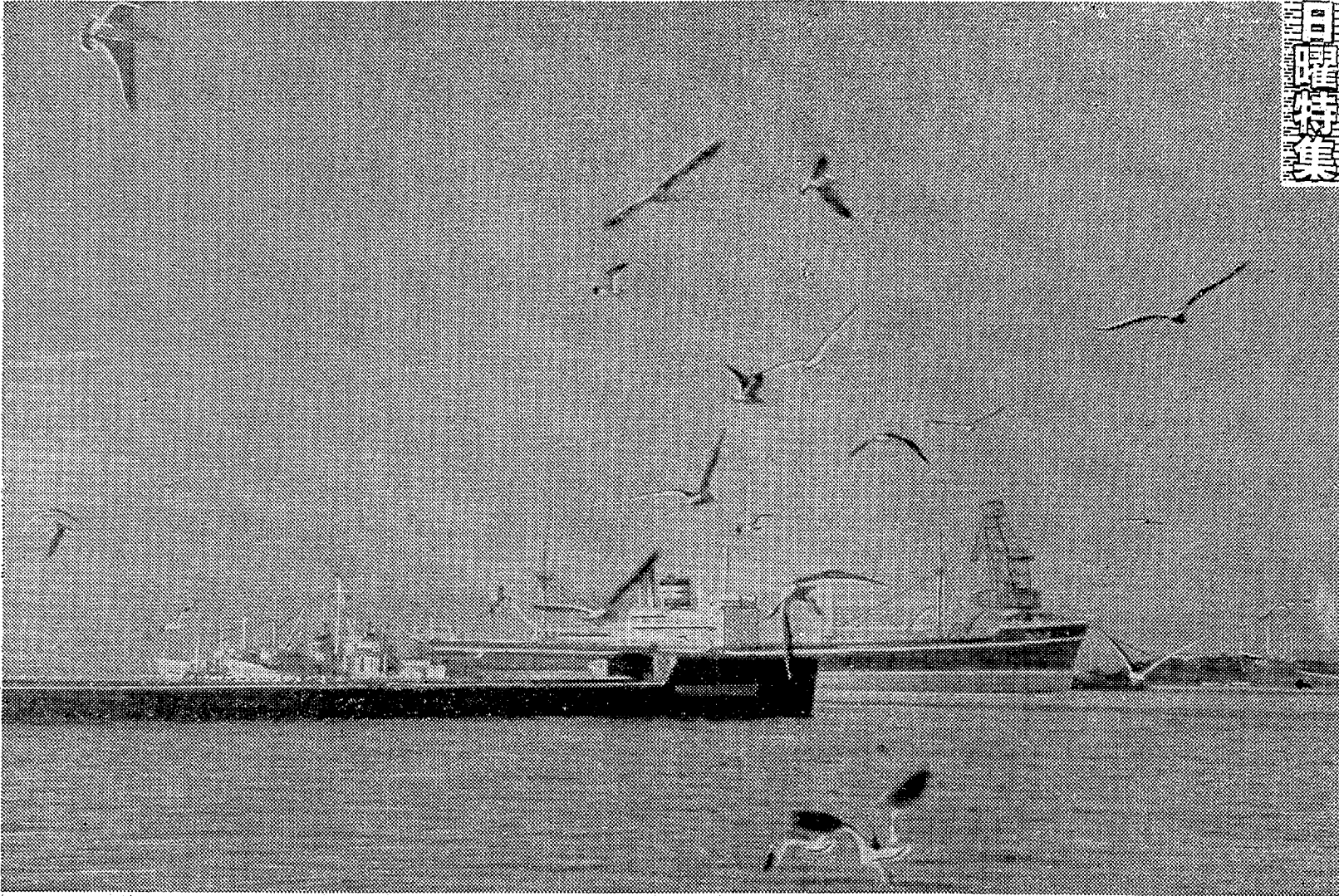
発行所
平市田町63
いわき民報社
社長 野沢武蔵
電話(代表)4161番
©いわき民報社 1961

スポーツ用品
高級紳士・婦人靴



平市駅前大通り
電話2077番

みなと小名浜一万吨を倉付近で、春の聲に響かせるかめの群れ



○五日の寒入りからシンド寒さになり、加わり、大陸高気圧の影響から、三、四日の寒さは、例年の平均気温に比して、二、三度前後の低温だ。
○小寒の水、大寒にとける。とむれる二十日の大寒を頂点に寒さもゆるみ、寒さがこもり、春の陽気に目ざめてゆく。郡内各所では梅花が咲き始め、ホッとした息吹を添えてくる。いまは、まだものは結実しないが、一輪一輪開花するさまは、なごやかな春の風情だ。夏井山溪谷の岸辺に氷にとどまられて木も、冬が冬を感ぜさせ、雪が、深は冷たい風が吹きまわって、明るい風景の中、かきかきと音も高くなき、ひび、白くはなをひらかせ、ついで。



平市養老園前の陽たまりの梅花(四分咲)

春の前奏曲



江船むきびつそと咲く水仙(平市高久地内)

きょうの話

十二月 二十日 昨夜から適度な新

道路交通取締法施行後一月が過ぎた。この一月間に起こった交通事故は、平野管内で五件に達し、死亡二人、重傷七人、軽傷六人を出している。新交通法適用前の十二月中の交通事故三件(死亡二人、重傷一人、軽傷四人)に比べて重傷者が十人も増加したが、これは冬期間、路面が凍りつき、スリップによる事故が多かった。

▽ 現存平、勿米、磐城の三市内のオート制限は三十三キロ、内郷市三十五キロ、常磐市四十四キロ、各市それぞれある。そのせいか市内では三十二キロのスピード制限を付している車はほとんどなく、平均四十キロで走っている現状。このため近石城五警察署の合同会議を開いて五市が統一したスピード制限を定める方針で、違反者として処罰するとい。

△ 交差路や市道での車の通行は大部はなだり来たが、それでもまれに急ブレーキが多かった。運転手の自覚も大切だ。一方歩行者も平気で左側を走っている者が多いのは、信号機を無視して横断する者、自動車も来て止まらぬまま、斜め横断する者などが多く、平野では各種会議や協議会なども行われ、乗り出し、歩行者の安全を確保するべく、時間をはかっても新交通法の趣旨を徹底させること。その上、歩行者に対しても取締り強化を望む。

▽ 東条市などは車の増加と新交通法の施行に伴い、道路は車道、歩道、自転車道、三つに分けて整備している。新しい交通設備、ケガしないための新交通法も大切だが、護国隊員も必要だ。

おいしくてうまい...

白馬の雪酒造株式会社
平・辰ノ口

郷土の銘酒

白馬の雪酒

外は淡雪 こたつで一杯

衛生的な車設備の一部

